

環境科学科

チェーンソーで林業体験
伐採体験で丸太の切断に挑む！チェーンソーで丸太切断
飛騨高山高生が林業体験

高山市の飛騨高山高校環境科学科の2年生が、同市新宮町の木の里団地で伐採

や搬出の機械操作などを体験した。進路選択を控える中で林業に関心を持ってほ

指導を受けながら丸太を切断する生徒⑥＝高山市新宮町で

しいと、同校と県飛騨農林事務所が企画した。

参加した19人は丸太を積み上げる重機や四角の材に加工する工場を見学した。伐採体験では飛騨高山森林組合員が「開く足は肩幅に合わせると安定した姿勢になる」「水平と45度の角度で切るのが基本」と生徒にチェーンソーの扱いを指導。スギの丸太に縦横で刃を入れたり、側面をそぎ落としたりして、椅子を完成させた。

飼馬半蔵さん(17)は「振動や反動が強くて難しかった。現場のプロは正確に早く作業していてすごい」と感心していた。

(平田志苑)